

小学校第五学年 国語 「人物像を読み取るう」

○ 正答例

一 

A

、

B

 のどちらを選んででもかまいません。

（Aを選んだ場合の例）

Aでは、兄は素直で弟思いだ。Bでは弟のわがままにうんざりしているのに、結局弟思いという人柄になる。トラブルが少ない兄弟の方がさわやかなので、Aにした。（七十五字）

（Bを選んだ場合の例）

Aは弟の願いを聞き入れているだけだが、Bは弟がわがままだと心配している。Bの方が弟思いだ。それなのに結局弟の願いを聞き入ってしまうのがおもしろいのでBにした。（七十九字）

○ この問題で身につけてほしい力

○ 物語の構成と人物像の関わりを読み取る力。

○ 考え方

一 物語の構成には、様々な考え方があります。主なものをいくつか示します。

○ 「起承転結」の四段構成

○ 「序破急」の三段構成

○ 「状況設定―発端―事件展開―山場―結末」の五段構成

これらのうち、問題の四コマ漫画は、「起承転結」だと考えると分かりやすいでしょう。

「起」は、物語の設定を表す部分です。登場人物、時間や場所、場面の様子など、必要な情報が描かれます。

「承」は、「起」を受けて、物語を具体的ににする部分です。何らかの出来事、事件が発生します。

「転」は、物語の山場です。発生した出来事に対して、登場人物が考えたり、行動したりします。

「結」は、物語のまとめです。

「転」のあとに、物語がどうなったのかしめくります。四コマ漫画の場合、ここで笑ってもらったり、納得してもらうことをねらいます。

問題では、この「転」の部分のちがいが、登場人物と物語全体の印象をかえてしまっています。

ここでは、その人物像のちがいを読み取るのです。

具体的には、次のようにまとめればよいでしょう。

○ A、Bの人柄のちがい

Aでは、兄は素直で弟思いだ。Bでは弟のわがままにうんざりしているのに、結局弟思いという人柄になる。
 トラブルが少ない兄

○ 自分の感じたこと＋結論

弟の方がさわやかなので、Aにした。（七十五字）

○ A、Bの人柄のちがい

Aは弟の願いを聞き入れているだけだが、Bは弟がわがままだと心配している。Bの方が弟思いだ。
 それなのに結局弟の願いを聞き入ってしまうのがおもしろいのでBにした。（七十九字）

○ 自分の感じたこと＋結論